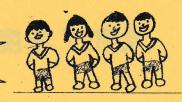


舞台竞表组介



1 「合唱 僕のみちしるべ 合奏 アフリカン・シンフォニー」

5年 8:40~

2 「きいて!きいて!あさがおのこと」

1年 9:05~

3 「やってみよう~すきなこと とくいなこと~」3年 9:30~

4 「スイミー」

2年 10:05~

5 「プロジェクト X 挑戦者たち ~野菜作りに挑む~」

4年 10:30~

6 「シュプレヒコール 八郎」

6年 11:05~

1年「きいて!きいて!あさがおのこと」

生活科「はなをさかせよう」では、子どもたちが心を込めてあさがおを育てました。観察を通して気付いたことや感じたことを、自分たちの言葉で伝えます。あさがおの世話の中で出会った虫たち、季節の移り変わりなど、小さな発見もたくさんありました。あさがおの一生を、子どもたちの言葉と歌にのせてお届けします。

2年「スイミー」

広い海のどこかに、小さな魚の兄弟たちが楽しく 暮らしていました。皆赤いのに、いっぴきだけから す貝よりも真っ黒。名前はスイミー。

小さな賢い魚の物語を、国語の学習で学んだ2年生が歌に乗せて発表します。2年生全員で作り出す海の世界を、どうぞご覧ください!

3年「やってみよう~すきなこと とくいなこと~」

けん玉、跳び箱、マット、絵を描くこと、なわとび、フラフープ、ダンス、大縄と、今年の3年生は自分が好きなこと、得意なことを発表します。一人ひとりがアイディアを出し、グループの友達と話し合い、発表に向けてくりかえし、練習してきました。応援と温かい拍手をよろしくお願いします!

4年「プロジェクトX挑戦者たち~野菜作りに挑む~」

「畑、それは水をはらずに耕作する農地。」「畑、それは、野菜、麦、果樹など様々な作物を栽培する土地。」その畑で野菜作りに挑んだ子どもたちとそれを支えた人々の物語をドキュメント劇で表現します。自分達が当たり前のように食べている野菜を育てることの難しさに向き合う 4 年生の苦労と喜び、様々なドラマをぜひご覧下さい。

5年「合唱 僕のみちしるべ 合奏 アフリカン・シンフォニー」

「合唱 僕の道しるべ」は、小さな心に希望と夢をもち、未来に踏み出していく姿が歌われています。 穏やかなメロディの中にも強い意志が感じられ、 「前を向く勇気」や「成長する喜び」を伝えてくれる曲です。

「合奏 アフリカン・シンフォニー」は、力強いリズムと輝くサウンドが魅力の名曲です。アフリカの大地を思わせる壮大なスケールを聴く人に伝えられるよう一生懸命演奏します。

6年「シュプレヒコール 八郎

6年生は、「全員が主役!」を合言葉に、呼びかけ 劇「シュプレヒコール 八郎」を演じます。

大きく、強く、心の優しい八郎。荒れた海に飲み込まれる田んぼを必死に防いでいる村人たちを助けようと、山を抱え、海に投げ込みます。しかし、怒り狂った海は沖の水を集めて村に押し寄せ……。

秋田に伝わる民話をしっとりとした語りと力強い歌で表現します。小学校生活最後の舞台。温かい 拍手をお願いします。